

DF観光立国研究会 2025年12月度例会資料

インバウンド最前線報告

2025.12.1

三浦 陽一 ©

インバウンド最前線

・過去最高記録を更新中の訪日外国人数： JNTO(日本政府観光局)データ

- 2025年9月までの訪日外国人数合計は3,500万人を越え昨年同年実績に迫る勢い。通年で4千万人を越えるのは確実で、オーバーツーリズムの問題の解決が急務。新たな訪問先を求めるツーリストも多いが、そのシフトと受け入れ態勢整備が課題。

	訪日外客数					
	2019	2021	2022	2023	2024	2025
1月	2,689,339	46,522	17,766	1,497,472	2,688,100	3,781,629
2月	2,604,322	7,355	16,719	1,475,455	2,788,224	3,258,491
3月	2,760,136	12,276	66,121	1,817,616	3,081,781	3,497,755
4月	2,926,685	10,853	139,548	1,949,236	3,043,003	3,909,128
5月	2,773,091	10,035	147,046	1,899,176	3,040,294	3,693,587
6月	2,880,041	9,251	120,430	2,073,300	3,140,642	3,377,985
7月	2,991,189	51,055	144,578	2,320,694	3,292,602	3,437,118
8月	2,520,134	25,916	169,902	2,157,190	2,933,381	3,428,406
9月	2,272,883	17,720	206,500	2,184,300	2,872,487	3,266,800
10月	2,496,568	22,113	498,646	2,516,623	3,312,193	3,896,300
11月	2,441,274	20,682	934,500	2,440,890	3,187,175	
12月	2,526,387	12,084	1,370,000	2,734,115	3,489,888	
合計	31,882,049	245,862	3,831,756	25,066,067	36,869,770	35,547,199

(出典： 日本政府観光局 (JNTO)データ)

2025年は年間4000万人越え予想



インバウンド最前線

・人気の高い観光地への集中が問題

・Trip Advisorによる国内
人気スポットの推移
⇒まだまだ京都・奈良など
に集中する様子が顕著

・一方で、東北の八甲田や
箱根ハイキングなど新たな
アクティビティがある

2025年	Rank	2019年
伏見稲荷（京都府）	1	伏見稲荷（京都府）
金閣寺（京都府）	2	広島平和記念資料館（広島県）
新宿御苑（東京都）	3	宮島（広島県）
清水寺（京都府）	4	東大寺（奈良県）
道頓堀歓楽街（大阪府）	5	彫刻の森美術館（神奈川県）
姫路城（兵庫県）	6	新宿御苑（東京都）
宮島（広島県）	7	三十三間堂（京都府）
東大寺（奈良県）	8	高野山奥之院（和歌山県）
三十三間堂（京都府）	9	姫路城（兵庫県）
京都侍忍者ミュージアム（京都府）	10	金閣寺（京都府）
彫刻の森美術館（神奈川県）	11	兼六園（石川県）
東京都庁展望室（東京都）	12	成田山新勝寺（千葉県）
原爆ドーム（広島県）	13	長谷寺（神奈川県）
トヨタ産業技術記念館（愛知県）	14	奈良公園（奈良県）
忍者武器ミュージアム（石川県）	15	日光東照宮（栃木県）
新規ランク入り		2025年にもランク入りしている所
前年比ランクアップ		
前年比ランクダウン		

インバウンド最前線

・春の桜だけでなく秋の紅葉も日本観光の繁忙期

（箱根では人混みを避けて遊歩道を散策したり、彫刻の森で美術鑑賞）



（日光は東照宮も中禅寺湖も大人気）



インバウンド最前線

・体験型は多くのインバウンドに人気

(豊洲市場でマグロのセリを見てから、
寿司作り体験)

(秋葉原のサブカルもチームラボも
体験できるのは東京ならではの)

